

子どもの学習支援活動について

身延町学習支援プロジェクト
ガーベラ塾

経緯

- 平成29年3月より「認知症カフェ」を実施。その時に周囲の子どもたちが遊びに来て学生といきいき過ごす。
- 少子化により身延町内小中学校の統廃合が進んでいる。
- 生活困窮者自立支援法により子どもの学習支援が求められている。



目的

- 子どもたちが大学生と学習を行うことで、勉強に対する意欲を持てるようにする。
- 子どもたちが大学生と関わることで、ロールモデルとなり将来を考える。
- 地域の高齢者や子どもたちが一緒に集える場、学べる場として「地域の居場所」になる。

主な活動内容

身延山大学学生による身延町内にある小学生
(身延小学校)を対象に学習支援の実施

① 開催日時 隔週木曜日16時～

認知症カフェ開催時13時半～

② 場所 身延小学校・平多屋(予定)

③ 内容

～子どもたちの宿題や疑問に思っている
ことなどを一緒に考える。

その他

【連携・共同団体】

- 身延町教育委員会
- 身延小学校
- 門前町観光案内所